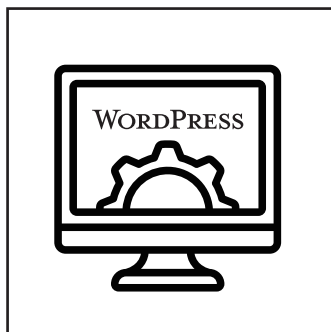




メリット・デメリット解決方をわかりやすく解説！

WordPress を検討する時に読むべき お役立ち資料！

WordPress を採用してホームページを制作を検討されている担当者様向け、
メリット・デメリット解決法やソリューション、その他どのような工程が発生するのかのフローと共に紹介していきます。

INDEX

- WordPress って何？
- WordPress を採用する 3 大メリット
- セキュリティは大丈夫？デメリットと解決策
- ソリューションのご紹介
- 制作フローのご紹介
- 納品後のサポート体制
- 相談窓口情報





そもそも“WordPress”って何なの？



WordPress は世界的に広く使われている” ウェブサイトやブログを作成・管理するために使用されるコンテンツ管理システム (CMS)” であり、多くのユーザーに愛されています。

その使いやすさとカスタマイズ性により圧倒的な普及率を誇り、市場シェアは世界の全ウェブサイトの 43% ^(※) です。

※データ： <https://kinsta.com/jp/wordpress-market-share/>

WordPress を採用する 3 大メリット



1 開発コストを抑えられる

WordPress を採用することで、CMS のコアシステムは無料で利用できるためコストを抑えることができます。

コンテンツの作成、公開機能、編集機能、分類機能など、必要な基本機能がすでに組み込まれているため、それらをゼロから開発する手間やコストが省けるのです。

CMS をゼロから開発する場合は、システムの設計、プログラムの開発、テスト、セキュリティ対策などに多くのリソースが必要とされますのでその開発費用は高額になります。

WordPress の利用は効率的で経済的なホームページ制作に繋がります。

2 制作期間の大幅な短縮が可能

WordPress は既に成熟しており、多くの機能が提供されているため、開発期間は比較的短縮される傾向があります。

CMS をゼロから開発する場合、開発期間は長期にわたるものになる可能性があります。システムの設計から開発、テスト、デバッグまでの一連のプロセスに時間がかかります。大規模なシステムの場合、開発に数ヶ月から数年を要することがあります。

3 セキュリティ対策・バグ修正の迅速性

大規模なアクティブなコミュニティが存在し、セキュリティに対する脆弱性や脅威に対して迅速に対処されます。

定期的なアップデートが提供され、セキュリティパッチが継続的にリリースされ、新機能の追加、セキュリティ対策、バグ修正などが行われているのです。

ただし、要件や目標によっては、自社で開発した CMS が必要とされる場合もありますので、プロジェクトの要件や予算、スケジュールを考慮して最適な選択を行うことが重要です。

セキュリティは大丈夫？デメリットと解決策

「WordPress ってセキュリティは大丈夫なの？」



”脆弱性”に関するこのような意見をよく伺います。

WordPress は”世界シェア 43%”という圧倒的な普及率を有しているため、悪意をもって攻撃する方法もすぐに編み出されてしまいかねないデメリットがあります。

そういった意味合いで「脆弱性の問題がある」と言われることがあるのは事実です。

ですが、この”脆弱性”は WordPress に限ったことではなく、どんなシステムでも改ざんなどの危険性は常について回ります。

- ・危険性への防御策
- ・問題が発生した際のリカバリー体制
- ・技術的なサポート体制

これらをクリアすることで安心して運用を行っていただけます。

✓ セキュリティに関するリスク

大規模に普及しているため、悪意ある攻撃者の標的になる可能性があります。常にセキュリティの対策とアップデートが必要です。

○ 解決法

- ① 公開している環境とは別の環境で、常に最新バージョンテストを行い、セキュリティアップデートを迅速に適用する。
- ② セキュリティ機能の導入やサーバーファイアウォールの利用等により、不正アクセスや攻撃を防止する。
- ③ 複雑なログインパスワードを使用し、ログインロック対策やブルートフォース攻撃用の対策を実施する。

その他、よく聞くデメリットとその解決策をご紹介します。

✓ アップデートによる互換性の問題

実装した機能やテーマの互換性から、予期せぬエラーや動作不良が生じる可能性があります。

○ 解決法

- ① 重要なプラグインやテーマのアップデート前に、サイトをバックアップしてから実施し、問題が発生した場合にロールバックできるようにする。
- ② 制作会社に保守を依頼して、バックアップやバージョンアップのテストなどを対応してもらう。

✓ 技術サポートの必要性

CMS の設定や使い方に困ることがあり、技術サポートを求める必要が生じるかもしれません。

○ 解決法

- ① WordPress コミュニティやオンラインフォーラムで問題を解決する方法を学ぶ。
- ② 制作会社にサポート保守を依頼して、使い方や対策の相談をする。



これらの対策を実施することで、
WordPress でのウェブサイト作成・運用を
安心して行うことができます。

ソリューションのご紹介

1 複雑な条件検索を可能にする【サイト内検索機能】

課題 UX 向上のため、「エリア」「路線」「こだわり条件」など、ユーザーがスムーズに目的の情報を見つけられる検索機能を提供したい。

施策 ①**高度なフィルタリング機能の実装**
カテゴリ、タグ、ユーザー情報など、重要な属性を選択することで、目的の情報をより簡単に見つけられるように実施。

②**関連検索の導入**
関連するキーワードを自動的に抽出し、ユーザーが意図していないキーワードやトピックにもアクセスできるようになる、情報の多様性を提供。

③**検索結果のランキングと重要度付け**
高度な検索アルゴリズムを利用し、検索結果のランキングと重要度付けを実施することで、より関連性の高いコンテンツが上位に表示される。

2 外部システムとの連携

課題 業務効率化のため、外部サービスのデータを WordPress サイト内で扱えるようにし、取り込んでサイト内で利用したい。

施策 ①**会員情報の取得連携**
外部 API を用い、会員情報を取得するシステムを構築。ユーザーがウェブサイトログインする際、外部サービスから会員データを取得し、WordPress のデータベースに統合。
これにより、ユーザーはシームレスに会員情報を利用でき、一元化されたデータ管理が可能となりました。

②**外部の商品在庫管理システムとの連携**
外部の在庫管理システムと連携し、商品の在庫状況をリアルタイムで表示。
API からの取得プログラムを開発し、在庫データを取得して WordPress サイトのデータベースに反映することで、ユーザーは常に正確な在庫情報の把握が可能になりました。

弊社では、WordPress カスタマイズから他 CMS からのデータ変換、さらに外部サービスとのデータ連携の開発など幅広く対応しております。必要な機能が無い場合も、独自の機能を提供しお客様の要件に応えるべく、多岐に渡るソリューション開発を提供いたします。



WordPress を利用したサイトの制作フロー（発注→制作→運用）

課題、コンテンツのボリュームやシステム開発の要件にもよりますが

- ・コーポレートサイトや採用サイトなどの標準的なサイトで2か月～4か月程
- ・要件が複雑なポータルサイトなどの大規模なサイトは半年程

おおむね上記の制作期間で行います。



① 発注までの流れ

簡易ヒアリング



見積り



ご契約（発注）

お客様の要望を伺い、現状の問題や改善点を洗い出す為、簡易的なヒアリングをさせていただきます

目的を設定し、改善の提案と見積もりをご提示いたします。

提案では簡易ヒアリングでのご要望、競合分析などから課題を明確にし、課題解決につながる戦略提案を行います。

見積りは、各工程毎の費用が明確に確認できるようご提示をいたします。

見積りにご納得いただけたら、ご契約となります。

初回お取引につきましては、業務委託契約書を締結の上、業務を開始いたします。

また、契約の締結については、電子または書面での締結を行います。

② 制作の流れ

ヒアリング、設計、ワイヤー作成



デザイン



コーディング・システム開発



テストアップ・検証修正



公開・納品

ご発注後、ディレクターによる入念なヒアリングを行い、設計した内容を元にスケジュール作成、サイトマップやワイヤー（画面設計）を作成します。

ワイヤーを元に、デザイナーがホームページの見た目を制作していきます。

デザインをご了承いただけたら、エンジニアが実際のホームページのデータとしてコーディングや各種機能の開発を開始いたします。

実機で Web サイトを確認して、動作や機能に不具合がないか、リンクの貼り忘れや間違いがないか、フォームを実装した場合にはきちんとメールの送受信ができるかなどを見ていきます。

本番公開の時間を事前に決定し公開します。この時点で納品となります。

③ リリース後の流れ

使い方サポート



運用・保守サポート

更新方法の不明な点など、担当エンジニアによる操作レクチャーを実施します。

運用・保守をご希望の方は別途ご相談を承っております。
アクセス解析、改善提案や、機能の追加開発などを相談いただけます。

納品後のサポート体制

顧客満足度向上のための取り組みとして、
納品後、一か月の期間で使い方等の不明点の“使い方サポート”を対応いたしております。
メールだけではなく、チャットツールでも受け付けておりますので、お気軽にご質問等お問い合わせいただけます。

<対応窓口>

- ・メール
- ・チャット（チャットワークでグループをご用意いたします）納品後のサポート体制



【有料サポートプランのご紹介】

使い方サポートの期間終了後も保守をご希望のお客様のために有償のサポートプランをご用意しております。

プラン	WordPress バックアップ保守 月額 30,000 円（税別）  ・バックアップをしたい ・改ざんなどの攻撃から直ぐに復旧したい ・WordPress の最新の機能を使いたい	コンテンツ保守 月額 20,000 円（税別）  ・更新作業は基本的にお願したい ・画像やバナー作成が定期的に必要な	技術サポート 月額 15,000 円（税別）  ・編集操作が不安なので教えてほしい ・定期的な改善の相談をしたい
内容	月1回の保守作業 ・データのバックアップ ・緊急時のバックアップ復元 ・検証環境の構築 ・WordPress のアップデート※1 （常時：メンテナンスリリースとセキュリティリリースのみ） （年1回：メジャーアップデート）	月5時間以内の実作業 ・記事、ページ内のテキスト修正 ・バナー等の画像の新規作成 ・記事、ページの追加（要原稿）	メール、チャットでの操作サポート ・WordPress の操作レクチャー ・アクセス解析に関する相談 ・追加の機能実装の相談

ご相談窓口

ご相談・お見積りのご依頼は弊社公式ホームページ「お問い合わせ」より承っております。
どんなささいなことでも、お気軽にご相談くださいませ。

✉ メールでのお問い合わせはこちらから

https://go-tomedia.com/contact_business



社名	株式会社GOtomedia（ゴートウメディア）	
設立	2013年5月2日	
本社	〒481-0006 愛知県北名古屋市熊之庄十二社32-1	
名古屋オフィス	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-17-24 NAYUTA BLD 6F	
東京オフィス	〒141-0032 東京都品川区大崎5-9-9	
営業時間	AM9:00 – PM6:00	
事業内容	ホームページ企画・制作 Webシステム開発 ポータルサイト構築システム Webコンテンツ開発・運営 ECサイト企画・制作・運営	Clarix FileMakerシステム開発 iPad POSレジシステム (Register for iPad) ・販売 その他インターネットソリューション全般 各種サーバー構築・運用保守